

ホームページへの掲載	
済	

岐阜県立本巣松陽高等学校

学校長 小椋 博文
 学校住所 本巣市仏生寺 8 5 9 - 1 電話 058-324-1201

- 1 会議の名称 本巣松陽高等学校「学校評議員会 兼 学校関係者評価委員会」(第2回)
- 2 会議の構成
- | | | |
|----|--------|-----------------------|
| 委員 | 片岡 由美子 | もとす広域保護司(欠席) |
| | 河野 秀明 | 大日本警備保障(株)代表取締役社長(欠席) |
| | 関田 光男 | 本巣市高砂町自治会長 |
| | 長屋 由喜子 | 公益財団法人 加藤記念奨学会 理事 |
| | 麓 英里 | 元PTA会長 |
- (委員名は五十音順)
- 保護者代表 北村 好章 PTA会長
- 学校側
- | | |
|-------|--------|
| 小椋 博文 | 校長 |
| 羽賀 均 | 教頭 |
| 細江 美直 | 事務長 |
| 杉江 祐子 | 教務主任 |
| 菊池 徳隆 | 生徒指導主事 |
| 小島 和秀 | 進路指導主事 |
- 3 会議の目的 学校運営等について、学校外の有識者等から幅広く意見を聞き、本校教育の改善・充実に資するとともに、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを目指す。
- 4 会議の開催 平成31年1月28日(月) 13:10~15:10 本巣松陽高等学校 校長室
委員3人、保護者1人、学校側6人が出席
- 5 会議の概要
- (1) 学校長挨拶
- (2) 協議
- ・生徒及び保護者等を対象とするアンケート結果分析
 - ・今年度の取組に対する自己評価
教務部、生徒指導部、進路指導部、部活動の結果
 - ・取組に対する学校関係者評価
 - ・本校活性化のためのご意見
 - ・校則についてのご意見
校則については、「規範の意義を理解し、生徒自らが規範を守り行動するという自律性を育む」という考えの下に、各校の校則について見直しを行うことが求められています。
- (3) その他

テーマ 取組に対する学校関係者評価・本巣松陽高等学校の活性化

取組に対する学校関係者評価

- 意見 1 アンケート結果の評価が肯定的でないところは、変えていこうとする努力を感じる。本校の生徒は恵まれていると思う。
- 意見 2 多様な進路希望に対して手厚く指導している。進学重点校事業は、教師のスキルアップにもつながっていると思う。
- 意見 3 学年主任が担任を外れて、手厚く生徒指導ができています。多くの生徒の個性に対応できている。イエローカードの利用は、生徒が回数を数値化して見られるのでより意識しやすくなっ

ていると考える。

- 意見 4 学びみらいPASSの数值化は、結果分析と課題の把握をしていくうえで指導目標が明確になりよい。
- 意見 5 スマホのルール化については、生徒間の会話が増えたりの効果もありよいことである。
- 意見 6 アンガーマネジメントを知ることは、人間関係作りに役立つと思う。また、男女交際している生徒へのDV教育研修が開催できるとよい。
- 意見 7 清掃活動については、環境整備することによりマナーが向上すると考えるので、学校評議員の声としても職員や生徒に伝えてほしい。
- 意見 8 アンケートのわからないという回答が増えており、他人ごとになっていないかという点で気になる。生徒のやってもらっているという気持ちが強いことの表れではないかと思う。生きていく先が想像できる生徒であってほしい。生徒が自分の力を発揮できるような指導をしてほしい。

本校活性化のためのご意見

- 意見 1 地域住民として、体育的行事の生徒の声がよく聞こえてきており、活気を感じた。活力や気持ちを発散する場がもっとほしい。
- 意見 2 ホームページがリニューアルされて、カレンダーのコーナーなどはよいと思う。部活動のページがまだ整っていないので、中学生が見たくなるような工夫（部長の一言など）をしてほしい。
- 意見 3 球技大会を観戦したい。訪問できるような工夫をしてほしい。
- 意見 4 本巢市との連携協定による数楽校や幼稚園でのインターンシップは、ボランティア活動としてよい。今後は、自分たちで見つけてくるボランティア活動を目指してほしい。
- 意見 5 バレーボール部の活躍が少ないように感じる。（回答）ベスト8以降に私学の強豪校と対戦することが多いため、戦績的には十分でないと感じられるかもしれないが、部員はよく頑張っている。

校則についてのご意見

- 意見 1 生徒手帳の内容と教室掲示用の内容が、整合性があるように再検討した方がよい。
- 意見 2 交通安全について、自転車加害者になる可能性の記載等があってもよいのではないか。
- 意見 3 自転車保険については、加入を徹底してほしい。
- 意見 4 時代の変遷とともに、背景や価値観が変わってくるので、定期的な内容の変更が必要である。

6 会議のまとめ

本校の魅力を発信していくこと、本巢市との連携協定を進めていくこと及び進学指導重点校事業での実績作りを中心として取り組んできている。いただいた意見には、直ぐに改善できるものと今後改善を検討していきたいものがあるので、是非生かしていきたい。そして、引き続き、地域社会に貢献できる人材の育成に努めていきたい。

また、学校評議員の皆様には、会議は年に2回のみ開催であるが、日常的に本校の教育内容や学校運営に対して、忌憚のないご意見やご助言をいただきたいと考えている。